



# フォトニュース



## 市民活動の拠点が1周年 ゆいわーく祭り2017

11月12日、茅野市市民活動センター「ゆいわーく茅野」が開所1周年を迎え、記念イベント「ゆいわーく祭り2017」を開催しました。当日は、ゆいわーくの利用者による活動紹介や体験のブース、歌やダンスのゆいわーくLIVEなどが祭りを盛り上げました。また、記念講演会ではアルピニストの野口健さんが、山の清掃活動や震災被害の支援活動などについて語りました。



## 鷹野和美さんに大使を委嘱 茅野市縄文ふるさと大使 委嘱式

11月10日、茅野市出身または茅野市にゆかりのある著名な方に、名刺の配布などをしていただき茅野市の魅力などを広くPRしていただく「茅野市縄文ふるさと大使」を東大阪大学短期大学部教授の鷹野和美さんに委嘱しました。大使の知名度による発信力を生かしていただき、茅野市の歴史や文化、芸術、自然、特産品等についての普及広報活動をしていただきます。

### わたしのChino Only

冠雪の八ヶ岳、御柱の心意気、  
地域包括ケアの先進性、青春の<sup>たぎ</sup>滾り  
いつも心にあるふるさと!!



### プロフィール

出身：茅野市ちの 生年月日：昭和32年5月23日生 現住所：大阪府  
経歴等：諏訪中央病院健康相談室をはじめ、多くの大学の教授、自治体の福祉行政アドバイザー等を歴任。

諏訪中央病院在職中の1984年6月、日本初のデイケアを考案実施した。同時に、家庭訪問事業（訪問看護）を実施。その後厚生省（現厚生労働省）におけるプレゼンを経て、デイケアと訪問看護は、診療報酬の対象となり、全国に広がった。地域における高齢者福祉の振興においては、医療・介護など必要なサービスをチームで行うことにより充実したケアを実現する「高齢者福祉のワンストップ・サービス」を提唱した。諏訪中央病院を基点として、今井澄さん、鎌田實さん等とともに、80年代から地域医療システムを構築し、茅野市において地域医療福祉を推進してきた。



## 今年もおいしい蕎麦ができました

### 第7回 信州八ヶ岳新そばまつり

11月11日、信州八ヶ岳新そばまつり祭典委員会主催で、商店街の活性化と八ヶ岳西麓産そばのPRを目的に新そばまつりを開催しました。市内外のそば店とそば打ち愛好会などが出店し、どの店舗の前にも地場産新そばを求め大行列ができていました。また、会場に設けられたそば打ち体験コーナーでは、楽しそうにそば打ちをする姿が見られました。また、会場周辺ではエキナカ市なども同時開催され、多くの人出で賑わいました。



## 小学生の力作を表彰

### 研究・創意工夫展 表彰式

11月23日、八ヶ岳総合博物館にて第29回研究・創意工夫展の表彰式を行いました。今回は市内の小学校から研究・工作・絵画、計194点が寄せられました。審査員が着眼点や作品に工夫があるか、みる人に訴えるものがあるかなどの視点で審査し、14点の作品を表彰しました。



## 調べる・考える・楽しむ

### 調べ学習コンクール 表彰式

11月17日、第11回茅野市小中高校生調べ学習コンクールの表彰式を市役所1階ロビーで行いました。このコンクールは小中高校生が本や新聞、観察・実験・見学などの実体験を交えて興味を持ったテーマについて調べるコンクールです。今年度は市内から1,008点の応募があり、このうち9点の入賞作品を表彰しました。